学校番号	1016

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	図説　情報Ⅰ　新訂版　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実践的・体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日常使っている機械（コンピュータ）に対して、理解を深め、良い使い方は何かを考えましょう。
・コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて、ワークショップや演習等を通して考え、友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う。
【思考力、判断力、表現力等】学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する。
【学びに向かう力、人間性等】
情報社会に主体的に参画するための資質・能力と積極的に情報発信することを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術についての知識と技能、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについては、情報に関する法規や制度及びマナー、個人が果たす役割や責任等について、情報と情報技術の理解と併せて身に付ける。	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力を養うとともに、問題を発見・解決する各段階で情報と情報技術を活用する過程を振り返り改善することで、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	3章　情報とコンピュータ	1節　情報の表し方 1　デジタル表現の特徴 2　2進数と情報量	a: アナログとデジタルのそれぞれ特徴や違いを理解している。 b：適切な情報量の単位で表現することができる。 c：情報のデジタル化について，興味・関心をもって，より深く理解しようとしている。	確認テスト	提出プリント	提出プリント 振り返りシート
		2節　コンピュータでのデジタル表現 1　数値の表現 2　文字のデジタル化 3　音の表現 4　画像の表現	a：2 進数，情報量およびその単位について理解している。 b：2 進数，10 進数，16 進数を用いて，目的に応じて適切に表現することができる。 c：文字・音・画像のデジタル表現について，興味・関心をもって取り組んでいる。			
		3節　情報機器とコンピュータ 2　ハードウェアとソフトウェア	a：ハードウェア，それを動かすソフトウェア，さらに，OS とアプリケーションソフトウェアの関係を理解している。 c: ハードウェアとソフトウェアの学習に，興味・関心をもって取り組んでいる。			

	6章 ネットワークと情報システム	1節 ネットワークの仕組み 1 インターネットの構成とプロトコル 2 インターネットの仕組み 3節 情報セキュリティ 1 情報セキュリティと対策 2 暗号技術	a: WWW や電子メールのサービス内容と基本的な仕組みを理解している。 b: 電子メールの送受信の仕組みについて，概要を説明することができる。 c: インターネット活用について，個人あるいはグループで調べるなどの学習活動を行い，問題の解決に意欲的に取り組んでいる。 a: 情報の安全を守るための情報セキュリティの意味と重要性を理解している。 b: 情報セキュリティの 3 要素（機密性，安全性，可用性）とそれぞれの脅威や対策について説明することができる。 c: 安全に情報を送受信する仕組みの理解のもとに，情報セキュリティに対する対策を自ら進んで行い，改善しようとしている。	確認テスト	提出プリント	提出プリント 振り返りシート
	1章 情報社会と問題解決	2節 情報社会における法規と制度 1 情報の管理と保護 2 知的財産権と産業財産権 3 著作権	a：個人情報やプライバシーの概念を理解し，個人情報の保護や管理について理解している。 bc：知的財産権の問題に関し，自ら Web サイトで調べるなど，主体的・意欲的に取り組んでいる。	確認テスト	提出プリント	提出プリント
2学期	2章 コミュニケーションと情報デザイン	3節 情報デザインと表現の工夫 1 情報デザインの考え方 2 表現の工夫 課題学習① 「文化差のポスター制作」	a: 情報をわかりやすく伝達するために，文字，色や配色，図やイラストなどの基本的な表現方法を理解している。 b: 情報伝達の目的や対象を考え，文章を視覚化したり，レイアウトを工夫したりして表現することができる。 c: 情報をわかりやすく伝達するために，文字，図表，グラフなどの表現方法について学習活動を行い，自ら改善しようとしている。	課題作品	提出プリント	提出プリント 振り返りシート

	4章 アルゴリズムとプログラム	1節 アルゴリズムと基本構造 1 アルゴリズム 2 アルゴリズムの基本構造 2節 プログラムの基礎 1 簡単なプログラムの作成 2 プログラムと変数 課題学習② 「スクラッチプログラミング」	a:アルゴリズムの基本とプログラムの意味を理解している。 b:問題解決のためにアルゴリズムを活用する際の手順について説明することができる。 c: プログラミングを行う上で重要なアルゴリズムに興味・関心をもって取り組んでいる。 a: プログラミング言語を用いたプログラムの作成について理解している。 b: プログラミング言語を使って，順次構造と繰り返し構造を利用した画像表示のプログラムを作成することできる。 c: プログラミング言語に興味をもち，プログラムの作成に積極的に取り組んでいる。	確認テスト 課題作品	提出プリント	提出プリント 振り返りシート
3学期	2章 コミュニケーションと情報デザイン	4節 コンテンツの制作 1 コンテンツ設計 2 スライド制作と発表 課題学習③ 「都道府県のプレゼン」	a: プレゼンテーションソフトウェアを用いて，見やすいスライドの資料作成の技能を身に付けている。 b: 見やすい，わかりやすいスライド資料を作成し，効果的なプレゼンテーションを行うことができる。 c: 個人やグループで作成したプレゼンテーション資料や報告書に対し，自己評価や相互評価を行い，フィードバックを行って改善しようとしている。	課題作品	発表	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度